

第14回科学講座・博物館出前講座

世界初！
8K映像で観る
10億個の星々

見上げる空のその先へ

～果てなく広がる空と宇宙のおはなし～



募集要項

●8月4日(火)午前9時より

窓口または電話にて受付開始

●場所:大野台公民館 大会議室

●駐車場は台数制限あり

●受講料:無料

(フィールドワーク時 入場料・交通費は各自実費負担です)

●募集人数:60名(先着順)定員になるまで

●申込・問合せ:042-755-6000

●主催:公民館文化部

●協力:相模原市立博物館プラネタリウム

《裏面参照》

◆第1回 10月 7日(水) 午後2時～4時

講演:身近な宇宙～地球大気から太陽系天体について～

講師:田子 智大氏(相模原市立博物館学芸員)

◆第2回 10月14日(水) 午後2時～4時

講演:天の川銀河とその先の宇宙へ

講師:里見 聡一氏(相模原市立博物館学芸員)

◆第3回 10月21日(水) 午後2時～3時30分

現地見学:フィールドワーク

博物館プラネタリウム「星空テラス」鑑賞

～最新鋭の投映機で学ぶ季節の星空～



講師:田子 智大氏

相模原市立博物館

天文分野担当学芸員

気象予報士



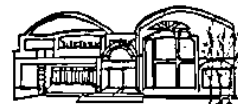
講師:里見 聡一氏

相模原市立博物館

天文分野担当学芸員

木もれびの森

大野台公民館

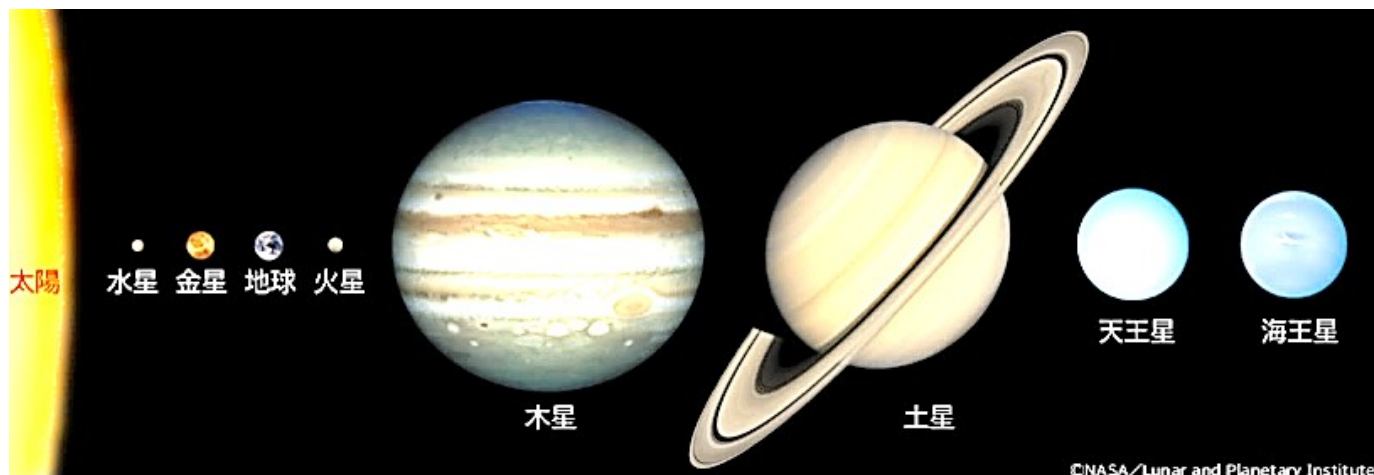


【講座の概要】

◆第1回 10月 7日(水)

身近な宇宙～地球大気から太陽系天体について～

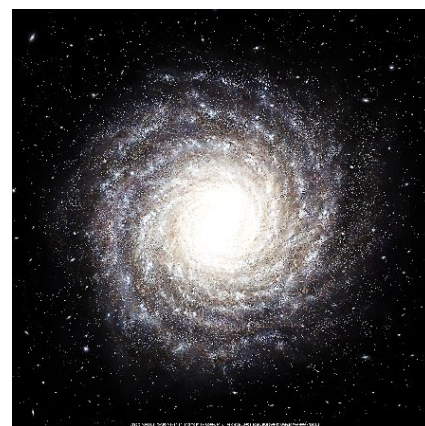
頭上に広がる空(地球大気)とその先に広がる宇宙について、まずは私たちの暮らす地球が属する太陽系について紹介します。



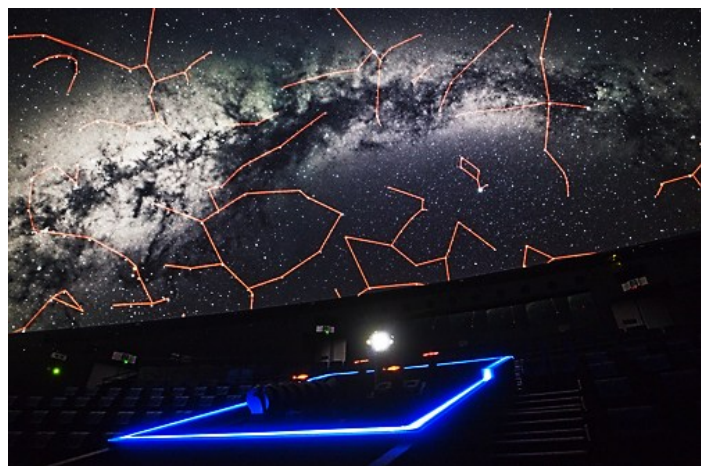
◆第2回 10月14日(水)

講演:天の川銀河とその先の宇宙へ

夜空で天の川を見たことがあるでしょうか？私たちの住む地球は、一千億以上の星が集まる天の川銀河の中にあります。銀河やその先の宇宙について紹介します。



天の川銀河の想像図(©NAOJ)



◆第3回 10月21日(水)

現地見学:フィールドワーク

博物館プラネタリウム「星空テラス」鑑賞 ～最新鋭の投映機で学ぶ季節の星空～

10億個の星々を映し出す光学式投映機と8K画質の高精細映像を投映できる全天周映像システムを世界で初めて兼ね揃えた最新鋭のプラネタリウムで、当日の星空などを紹介する「星空テラス」を鑑賞します。

講師プロフィール



講師: ^た子 ^{ともひろ} 智大氏
相模原市立博物館天文分野担当
学芸員。気象予報士。
博物館の教育普及事業を通じて、
空を見上げる楽しさを一人でも多
くの方に届けたいと考えています。



講師: ^{さとみ} 里見 ^{そういち} 聡一氏
相模原市立博物館天文分野担当
学芸員。
日本各地のプラネタリウムで解説員
を経験し、現在は宇宙教育普及事
業に従事。毎年、星空の美しい場所
で撮影を行い、宇宙の魅力を伝え
たいと活動しています。